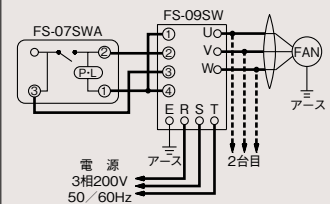
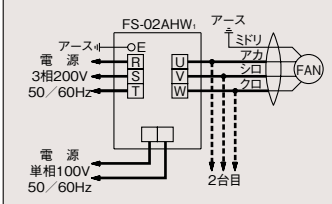
■結線図

●AH-3009T-BS
●AH-3009T-CN、AH-5012T-CN
（タイムスイッチボックスを使用しない（正転運転のみ）場合）

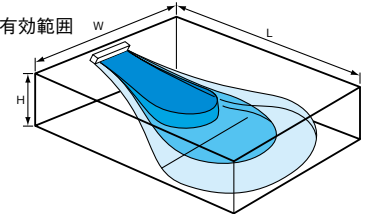
FS-09SW　FS-07SWA　U　V　W　①　②　③　④　P･L　FAN　アース　E R S T　電源 3相200V 50／60Hz　2台目

※図中太線および破線部分は電気工事の資格を有する方にて施工してください。

※複数台運転する場合は、容量の合計がFS-09SWの容量以下でご使用ください。

●AH-3009T-CN、AH-5012T-CN
（タイムスイッチボックスを使用する場合）

※図中太線および破線部分は電気工事の資格を有する方にて施工してください。

※複数台運転する場合は、FS-02AHW1 制御可能台数以下でご使用ください。

■設置の目やす

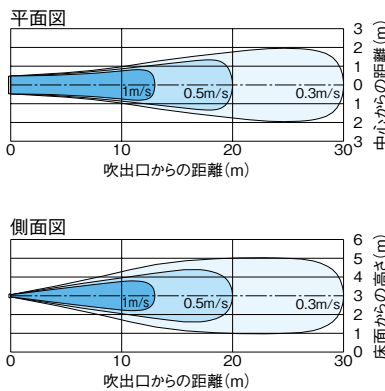
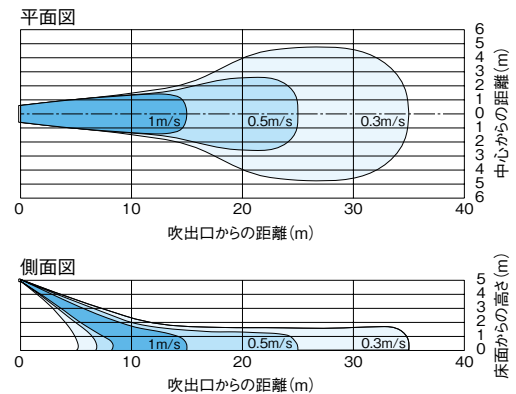
エアー搬送ファン１台当りの有効範囲

（単位 m）

機種名	L	W	H
AH-3009T-BS、AH-3009T-CN	20～30	7～9	5～10
AH-5012T-CN	30～50	8～10	6～12

※角度をつけて吹き出し、床面を沿わせることにより到達距離が延びる場合があります。
※障壁や梁、柱などの設置条件により、風速分布が異なる場合があります。
※建物条件により設置間隔を調整する必要があります。
※図中の風速分布は室内温度差、外風、空調機などによる外乱がない自由空間における測定値です。

■風速分布

AH-3009T-BS、3009T-CN

自由空間へ吹き出す場合

平面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～30　縦軸：中心からの距離(m)）

側面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～30　縦軸：床面からの高さ(m)）

床面へ吹き出す場合（22.5°）

平面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～40　縦軸：中心からの距離(m)）

側面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～40　縦軸：床面からの高さ(m)）

AH-5012T-CN

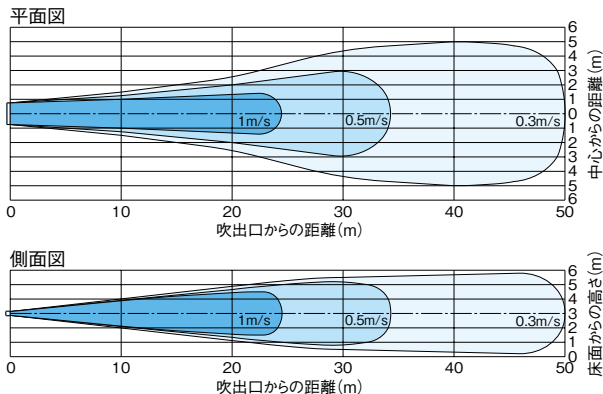
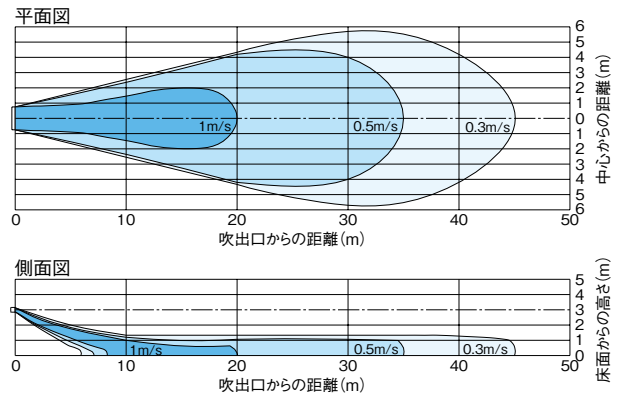
自由空間へ吹き出す場合

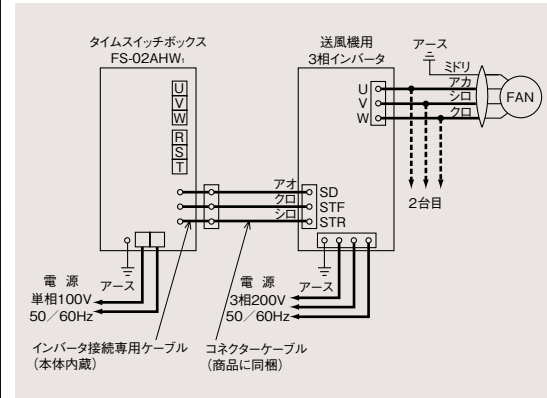
平面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～50　縦軸：中心からの距離(m)）

側面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～50　縦軸：床面からの高さ(m)）

床面へ吹き出す場合（22.5°）

平面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～50　縦軸：中心からの距離(m)）

側面図（1m/s、0.5m/s、0.3m/s　横軸：吹出口からの距離(m) 0～50　縦軸：床面からの高さ(m)）

■< AH-3009TCA（-G）、AH-4010TCA（-G）、AH-3009T-CN、AH-5012T-CN、AH-3012TCA-FK >と制御システム部材との組合せ時の結線方法

■結線図

エアー搬送ファン< AH-3009TCA（-G）、AH-4010TCA（-G）、AH-3009T-CN、AH-5012T-CN、AH-3012TCA-FK >と、送風機用インバータ及びタイムスイッチボックスFS-02AHW1を組合せる場合、通常の結線とは異なりますのでご注意ください。

■ご使用方法

①タイムスイッチボックスに付属（同梱）のコネクターケーブルを使用して、左記結線図のようにタイムスイッチボックス、インバータ、エアー搬送ファン本体を接続する。
②電源3相200Vを送風機用3相インバータに投入し、インバータの設定を行う。（設定方法詳細はインバータ付属の取扱説明書を参照）
　(a) 周波数を合わせる。
　(b) パラメータ79（運転モードの選択）の設定値を3（外部/PU併用運転モード1）に変更する。
③電源単相100Vをタイムスイッチボックスに投入し、タイムスイッチの設定を行う。（設定方法詳細はタイムスイッチボックス付属の取扱説明書を参照）
④設定終了後、タイムスイッチボックスの設定内容にしたがって自動的にエアー搬送ファンの運転を開始します。

ご使用上の注意

●インバータによって周波数を下げることにより風速・騒音を落とすことが可能になりますが、それに合わせて逆転運転時の吹出風速も低下し、逆転運転を行なっても本体へのホコリの付着を抑制できない場合があります。状況に合わせてインバータ制御を行なってください。
●複数台運転する場合には、送風機用3相インバータの送風機制御可能台数以内で使用してください。
※標準タイプTCA形は送風機用3相インバータと組合せることはできません。（AH-3009、4010タイプは除く）
※図中太線および破線部分は電気工事の資格を有する方にて施工してください。